

## 先人の労苦と知恵を訪ねて



今、テレビ等で坂本龍馬がブームになっています。時代の変革期である今、昔に活躍した偉人が注目されるものです。

私たちも郷土に残された遺構などから先人たちの偉業を偲ぶことができます。例えば、明治維新からわずか23年後には山々の間を鉄道（現在の関西線）が敷設され、亀山から加太を越え柘植・草津まで列車で行けるようになりました。まだ重機もない時代に、断崖絶壁や急勾配のところへよく鉄路を通したものだとして当時の人々のすごさを感じます。このような場所を「あるこうかいクラブ」で訪れています。

また、まちなみ文化財室から発行されたイラスト案内図「加太宿」には、今まであまり知られていなかった場所が紹介されていますので是非ご覧ください。坊谷、金場ずいどう（トンネル）、スイッチバックあとなどは、残念ながらJR敷地内なので立ち入りはできません。また、市境

より伊賀側にある縦坑はこのパンフレットには載っていませんが、立ち入り可能なので地図（左上）と写真（左下）で紹介します。縦坑址は、加太トンネルを短かい工期で通すため両側と中央の縦坑（トンネルをつくるための穴）からの4面から掘った址です。その縦坑は開通後は排煙煙突として使われましたが蒸気機関車の廃止により知る人も少なくなりました。この縦坑あとを見ていただき、ここで難工事を成し遂げた先人の労苦と知恵を偲んではいかがですか。

亀山あるこうかい 伊藤幸一 090-8550-8318



レンガ造りの縦坑あと



金場トンネル



加太近くの鉄橋

## 今、うたごえ喫茶が熱い

昭和30年頃、歌声喫茶と称するものがありました。最盛期には、全国で100軒を超える店があったそうですが、経済の高度成長とともに消え去りました。しかし、半世紀の歳月を経て今、うたごえ喫茶が各地で復活し、中高年を中心に人気が出ているそうです。

亀山でも「さくら祭り」を契機にイベントの場で「みんなで合唱しよう！」と「うたごえ喫茶企画」がたくさんの人を集めています。歌われる曲は「海」や「みかんの花咲く丘」など昔の唱歌をはじめ、ラジオ歌謡だった「高原列車はゆく」、「星の流れに」など懐かしい曲ばかり。東町の空き店舗を活用して定期的に開く案も出ています。去る5月23日には東町の空き店舗で開催され、また、6月19日のキャンドルナイトでも開かれました。今後の発展が楽しみです。



東町の空き店舗でハーモニカの演奏にのってみんなで歌いました

問合先：亀山うたごえ喫茶愛好会 090-1506-8569（岩間）

**市民交流の日** レポート 5月21日(金) 19:30～21:30 市民協働センター「みらい」**5月のテーマ：家庭でできる温暖化防止方法（その1）**

- まず、「かめやま温暖化防止サークル」に今回のテーマにそってお話しして頂きました。
- ・自然エネルギーにも色々あるが、地熱や動物の排泄物から発せられるメタンガスなど活用できるモノがあっても利用が難しく、あまり使われていない資源がまだある。
  - ・石油ファンヒーターよりも、近年のエアコンは、電力の消費が少なく二酸化炭素の排出が少ない。
  - ・温かい空気は上へ冷たい空気は下へ溜まる性質があるので、室内の空気を扇風機などで混ぜることでエアコンの消費を下げることができる。
  - ・熱は、窓からが出入りする。窓に厚手のカーテンをすき間無く広げることで、熱の出入りを防ぐことができる。
  - ・電子レンジや食器洗い機を上手に使うことで、炊飯器で保温したり、食器を手洗するよりも省エネになることがある。

この日はケニアから一時帰国した市橋隆雄さんが同席し、ケニアの現状についてコメントして頂きました。

- ・国連の人が排気ガスが多く出るディーゼル車でケニアを走り回って、現地（ケニア）人にエコしろと言っている。とてもこっけいだ。



参加者が「エコライフのために気をつけていること」

- ・自動車を運転する時、急発進をせず、ゆっくり加速している。
- ・エアコンをこまめに切っている。
- ・LEDライトなど省エネの照明に変えている。
- ・必要な時、必要な物を買っている。
- ・衣類で温度調整をしている。（クールビズ、ウォームビズ）
- ・冷蔵庫の中の配置を家族で覚えて、扉を早く閉める。

## &lt;まとめ&gt;

- ・家族で一緒にいる（家族団らん）が、一番省エネになる。家族みんなで食事をし、同じ部屋で団らんなどすることで、電気の消費などが抑えられる。
- ・電気メーターの使用目標値を決めてグラフに描いて省エネ活動しなければ、二酸化炭素の削減は難しい。
- ・自動車の代わりに自転車や徒歩、パソコンで文字を打つのではなく手書きにするなど機械を使わず自分の体を動かして生活する方が、健康に良くエコライフにはなるが、不自由な生活になる。
- ・昔は企業が加害者だったことが多いが、今はみんな（個人も）が加害者だから、みんなが気をつけないといけない。

**この集まりは、毎月21日に（土日曜、祝日関係なく）19時30分から21時30分に「みらい」で開催しています。申し込み無しで、誰でも自由に参加できます。聞くだけの人も大歓迎です！ぜひ、一度お越しください。**

**7月21日(水)のテーマ：豊かな亀山の自然とは！！**

19時30分～21時30分です。

**どなたでも自由に気軽に参加できます。あなたの想いをお話してください。**

**～ 輪を広げましょう！（^o^）～**



7/3

## B 1 グランプリ初代王者が語る“まちおこし成功のコツ”



静岡県富士宮市を「富士宮やきそば」で有名にした仕掛け人  
“富士宮焼きそば学会 会長渡辺英彦氏”をお招きして、活動  
を始めたきっかけや活動内容、成功談や苦労話などをお話し  
いただきます。



食を使ったまちおこしやご当地グルメに興味がある人は、是非  
お越しください。



と き：7月3日(土) 午後1時30分～午後3時30分  
ところ：市民協働センター「みらい」 1階多目的ホール  
参加費：無料  
問合先：亀山市役所 市民部 市民相談協働室  
TEL 84-5008

7/18

## サマードンスパーティin亀山



社交ダンスパーティを開催します。どなたでも参加できますので、是非ご  
参加ください。

と き：2010年7月18日(日) 午後1時～4時  
ところ：亀山市社会福祉センター3階  
内 容：社交ダンス  
参加費：500円  
飲み物持参でご参加ください

主 催：バンビーズ  
問合先：バンビーズ TEL 82-1094(竹下)

8/7

## StarFesta 2010 親子でわいわい星まつり

今年もスターフェスタを開催します。楽しい企画を色々行います。是非お越しください。

と き：2010年8月7日(土) 午後7時～9時  
ところ：鈴鹿馬子国会館・鈴鹿峠自然の家天文台『童夢』  
内 容：夏の星空観察(天体望遠鏡でいろんな星を見てみよう！)  
関中学校吹奏楽部演奏会  
ペットキャンドル1000灯の夕べ  
キャンドル絵コンテスト作品展示  
宇宙の部屋 (展示)  
天体写真展示  
参加費：無料(申込不要)

駐車場あり(無料)、雨天決行

問合先：亀山市教育委員会 生涯学習室  
TEL (0595) 84-5057  
または、090-7916-9907(坂下星見の会 瀧本)





## あのひと、このひと

このコーナーは、市民活動団体などで活動している方に、活動を始めたきっかけや活動の内容、今後の展開、これから活動を始め方へのアドバイスなどを率直なことばで語っていただきます。

今月は、『なかよし小物づくり』の草川たみ子さんです。



私たちのグループの名称は、“なかよし小物づくり”と  
います。第2木曜日に市民協働センター「みらい」にて活動  
しており、主にコサージュ(ブローチ)を作っております。

私たちは、昨年の11月に井田川地区南コミュニティーセ  
ンターの「健康祭り」で知り合い、意気投合したことをきっ  
かけに、7人で小物作りを始めました。

現在では、各教室7～8人位のグループで4教室あります。「みらい」のほ  
かに、「椿世」「昼生」「栄町」の3教室で行っています。

小物作りは、とても小さな布地を使い、細かい作業ですが、皆さん和気あいあいと楽しんで針を運んで  
みえます。中には、「私針を持つのが苦手で…」と言われる方もみえますが、小物作りをしていくうち  
に、結構楽しんで時間が過ぎるのを忘れて一生懸命作ってみえます。

ふれあいサロンのひとつとして、輪が広がり、沢山の方達と交流の場をつくっていきたく願っており  
ます。

問合せ先: TEL 82-3193(草川)



活動の様子





## 5- 6月イベントからのレポート

新緑の中でデュオ! 「ひとのわコンサート」

5月22日、市文化会館の市民自主運営型事業として「ひとのわコンサート」を開催しました。

今回は、車椅子レクダンス普及会亀山支部さんの協力も得て2つの介護施設から35名の皆様が、文化会館を訪れてくださいました。

「健康者も障がい者も分け隔なく芸術・文化にふれるまちづくりを」という両団体の願いが実現しました。

出演の段上愛子さんと優子さん姉妹は、心をこめて演奏してくださいました。また、文化会館の職員のみなさんも一丸となり特別客席づくりをいただきました。ありがとうございました。

主催：ひとのわコンサート実行委員会

ようこそセンパイ 亀山中学校で

ケニヤで22年間教育活動をしている南野町出身の市橋隆雄さん(61歳)が6月3日、母校の亀山中学校の3年生約200名に講演をしました。

市橋さんは、「泥棒や強盗が多いケニヤで身を守るには、友達をたくさん作ることです。友達がたくさんいると、危ない時にも助けてもらえるからです。」と話されました。

また、「ケニヤでは一日一食しか食べられない貧しい人がたくさんいます。みんな生きるのに必死です。日本では自分探しとか言って何をしようか悩む若者も多いそうですが、自分を主体に考えても答えはなかなか出ないでしょう。自分が誰のために生かされているか考えてみませんか。」とおっしゃいました。

市橋さんの講演を聞いた生徒は、「これからも私は、人と人とのつながりを大切にして生きていきたいと思っています。」と言っていました。



亀山中学校にて

市橋さんたちの運営している学校では、85名の生徒たちがひしめき合って勉強しています。新しい校舎の建設が急務です。たくさんの皆さんからの支援を、少しずつでも、お願いします。

問合せ：市橋隆雄さんを支える会 090-8550-8318(伊藤)

亀山の大半を占める森林は飲料水の水源です。この森林がなければ雨水は一気に伊勢湾に流れ、洪水がおき、まちは水浸しとなります。2年前、加太の山奥に伊賀の業者がけい石での鉱業権を申請してきたとき、その申請に対し反対署名を3万5千名分集めました。現在この件は保留中です。

有用な鉱物があるがなかろうが業者の申請は止められません。いったん指定を受ければ、各種の自然保護法と対等の力を持ち、採掘の規制をするのが極めて厄介となります。



そこで市が考えた策は、県知事を通じて国に鉱区禁止地域指定請求をすることです。その公聴会が、5月20日に関支所で開催されました。鉱区禁止指定を希望する側の説明は水源、景観、防災、希少動植物の保護を訴えるものでした。一方、鉱業会からは広範囲を規制しすぎているのではないかと、希少動植物の保護は鉱区の範囲になっても問題ないと反論しました。まもなく、指定もしくは拒否の結論が出るそうです。子々孫々までこのまちの自然を守り育てていくことを、市民すべてが関心を持ち応援することが必要です。(伊藤幸一)



7/17、31、8/21

## 驚きの楽しい会議方法を学ぶ方法

会議の達人”釘山氏と小野寺氏を招き、グループや組織を活性化させる会議として注目されている合意形成型会議を進行する役(ファシリテーター)の技とコツを教わります。

6月12日の第1回目は、たった1年で劇的な変化をした静岡県牧之原市の例などを紹介してもらい、市民と市の職員が共に学び、共に考えて計画をし、共に実行することの大切さを説かれました。

また、協働を成功させる極意として、全ての事柄をシンプルに理解し、楽しくやることを心がけ、協働の目的は仲間づくりとあって、参加者の共感を大切に市民と市の職員と一緒に事業計画をして実行することだと言われました。そして、先進地事例を真似るのではなく、身の丈の協働からしなくてはならないということでした。

この講座は、堅苦しいものではなく、笑いの耐えない楽しい講座です。「まちづくり」や「市民と行政の協働」「組織活性化」を進めるうえで必要不可欠なファシリテーターの技を教えていただけるまたとないチャンスです！第2回からでも参加できます。ぜひ、ご応募ください。



講師：釘山氏、小野寺氏



講師：NPO法人 会議ファシリテーター普及協会(MFA)  
代表 釘山健一氏  
副代表 小野寺郷子氏

	日程	時間	内容
第2回	7月17日(土)	10:00～16:30	<b>会議の極意</b> :ファシリテーション講座(初級編1) ～まず最初に“理想の会議”を体験します～ ・全員発言の極意 時間を守らせる極意ほか
第3回	7月31日(土)	10:00～16:30	<b>会議の極意</b> :ファシリテーション講座(初級編2) ～会議の結論なんて簡単～ ・ファシリの話し方 主体性の引き出し方ほか
第4回	8月21日(土)	10:00～16:30	<b>市民活動の極意</b> :市民活動力UP講座 ～予算0円から1億円への道～ ・まちづくりの思いを実現する具体的な方法

1回だけの参加もできます。

参加費：無料

申込先：亀山市役所 市民部 市民相談協働室  
TEL 84-5008



## 市民活動ニュースに掲載する情報・お便りを募集しています

詳しくは、市民相談協働室(Tel 84-5008、Fax 82-1434、Email:shimin@city.kameyama.mie.jp)  
又は、市民協働センター「みらい」(Tel 84-5800、Fax 84-5801、Email:mail@shimin-kyodo.sakura.ne.jp  
東町一丁目8番7号)までご連絡ください。

編集作成：「きらめき亀山21」広報部(問合せ先：亀山市市民部市民相談協働室〒519-0195三重県亀山市本丸町577番地)  
市民活動ニュース配置場所：毎月21日市民交流の日・本庁ロビー・市民協働センター「みらい」・関支所・図書館・歴史博物館・医療センター・総合保健福祉センター「あいあい」・関町北部ふれあい交流センター・林業総合センター・鈴鹿馬子倶楽部・老人福祉センター・健康づくり関係センター・青少年研修センター・各地区コミュニティセンター・亀山郵便局・亀山駅前郵便局・亀山駅・百五銀行亀山支店・市民のショップねこの館・茶気茶気・オアシス館・鈴鹿県民センター・みえ市民活動ボランティアセンター(津市)  
ホームページ [http://shimin-kyodo.sakura.ne.jp/ki\\_rakame21/](http://shimin-kyodo.sakura.ne.jp/ki_rakame21/) 市民ネット <http://www.shimin-kyodo.sakura.ne.jp/shiminet/>